

## 特別企画！！ ～錦織市長と溝口会長の対談～

### ○東京オリンピックに向けて

**溝口：**先日の鹿嶋まつりの会場にて、東京オリンピックのカウントダウンボードの除幕式が執り行われていましたが、とうとう開催まで1,000日をきりました。そのような中、現段階でオリンピック組織委員会や東京都、茨城県から具体的な依頼事項などは何かありますか？

**市長：**現在市としては開催するにあたっての問題点などを抽出している段階で、様々な分野で活躍をされている各種団体や市民の皆様は何をお願いする事ができるかについて、具体的には、決まっておりません。しかし、開催地会議なども開かれ始めていますので、徐々にではありますが、皆様にお伝え出来ること、お願いする事が、明確になってくるものと思います。その時は、貴団体の皆様のお力も是非とも貸して頂きたいと考えています。このように大きな国際的イベントが、この鹿嶋市で開かれることはそうそうあるわけではありませぬので、子どもからお年寄りまで、幅広い皆様に何らかの形で関わって頂き、そのことが良き思い出となり、記憶に長く残るようなイベントにしていきたいと考えており、市の職員共々知恵を絞っているところです。

**溝口：**市内に住んでいる外国人は800人以上います。鹿嶋市国際交流協会では、それらの皆さんとスピーチコンテストをはじめ様々なイベントにおける交流を通じて築き上げてきたネットワークが大きな財産となっています。我々の団体の強みであるその繋がりを活用しオリンピックなどの国際的な大会で何らかの貢献が出来ることと思います。また、2002年 FIFA ワールドカップの経験があり、その折には、当団体としては「May I help you?」というTシャツを着て、外国人の方々に声をかけ、学生を含めた大きな組織で道案内などをしてきました。今回も同様なボランティアを考えていますし是非とも先程市長も言われましたが、多くの市民が活躍したい！関わりたい！という気持ちを汲んで頂き、一緒に活動をさせて頂きたいと思います。

**市長：**国際交流協会には多くの国の方々の登録もあると伺っていますし、貴団体に対する期待は大きなものとなっています。是非ともご協力をお願いします。

みんなで市長室にて記念撮影（対談日：2017.10.30）

左：田中事務局長 西野副会長

中：錦織市長

右：溝口会長 飯田副会長



# 鹿嶋で活躍する外国人の方に聞きました！

## 緑川パニダさん（タイ出身）



いつ日本に来ましたか？：

私はタイのバンコクで生まれ育ちました。22歳まで、バンコクにいました。そして、1984年に鹿嶋市にお嫁に来ました。もう33年も経ちましたね(笑)。

息子と娘と旦那と4人家族です。孫も男の子2人と女の子が1人の3人います。とても可愛いです。

今だから言える苦労話は？：

来日する前に2年間、タイの日本語教室で勉強をしてきましたが、やはり最初の頃は日本語が上手く話せなかったです。とても苦労しました。でも子供が出来ることでその必要に迫られ覚えていきました。

また、仕事も色々といっぱい働いた時期もありました。でも仕事は好きだし、私の生きがいです！



日本（鹿嶋）の好きな所は？：

豊かな自然に囲まれていて、海にも近くて、海産物も野菜もとても美味しいところです。あと人が本当に優しいです。

これからの将来やりたい夢：

タイと日本の架け橋になれば良いと思います。それはビジネスでもボランティアでも2つの言葉と文化を知っているのが可能だと思います。両国の為になればと思います。



母国でバスガイドをしている時

### 鹿嶋市国際交流協会の皆さんに一言

13年間、国際交流協会の皆さんには良くしてもらって、本当にお世話になりました。ありがとうございました。いろんなイベントに参加したり、いろんな所に連れてってもらいました。

様々な人たちと出会えて本当に良かったです。これからもずっとお世話になるつもりです。これからもよろしくお願ひします。

以上、ありがとうございました！



## 成田ソヨンさん（韓国出身）



### いつ日本に来ましたか？：

29年前は韓国ソウルでファッションデザイナー専門職として沢山の舞台スター達のドレスの手づくり仕事を頑張りました。仕事仲間だった友達のお母さんの紹介で今の主人と出会い、結婚するようになりましたね。もう日本に来て30年を向かえています。歳月は早く流れていますが、懐かしい母国、にぎやかだった家族達との思いでは沢山ありすぎるほどです。



ここは少し寂しいところかな？と思う時がありますが、でも、私にとってここ鹿嶋に嫁に来て第2のスタート

した時、優しい隣の奥さんと出会い、大勢のふれあいも嬉しいことで、人生学習場として頑張っています。又、1996年からは世界のスポーツ競技会に通訳の役を任された時もやりがいの喜びを多に頂きました。今は、韓国語教えながら韓日親善交流を楽しみにしていますが、時にはプライベートの事も楽しむ趣味で、さらに素敵な方々と出会い幸せな時々を味わえる、誰かと出会える喜びに感謝の心を忘れていません。

### 今だから言える苦勞話は？：

鹿嶋が都会だと勘違いした初めの頃は何もない田舎で悩みながらの生活で、どうしましょうかと祈りをした時もありましたが、きっと神様は私にここに来て何かを学び、良い事を生み出させる、ご計画をしておられたとしか考えられないです。

### 日本（鹿嶋）の好きな所は？：

私の日本の好きな所は、神戸、京都、東京、素敵な南アルプスの景色、北海道、沢山あるけど行ったところからです。ここは、住めば都と言える話をします。やはり、鹿嶋灘は太平洋広い水平線の向こうに声かけたい気分です。近隣には物価が安いと皆さん言いますから、経済的に住みやすいと言えるかなと思います。あと空気が綺麗で別荘みたいな家はさらに夜は静かで勉強できる環境かな？

ふふ(笑)

### これからの将来やりたい夢：

まずは、健康で出来ることから進んで行くことかな？これから新しいことを始めようと自分に希望として聞かせています。



### 鹿嶋市国際交流協会の皆さんに一言

皆さんには、いつも大変お世話になっております。面倒なことも優しく親しく教えてくださいますし、和をもって仲良く呼び寄せてくださるので、外国人にとって心強くとてもありがたいです。

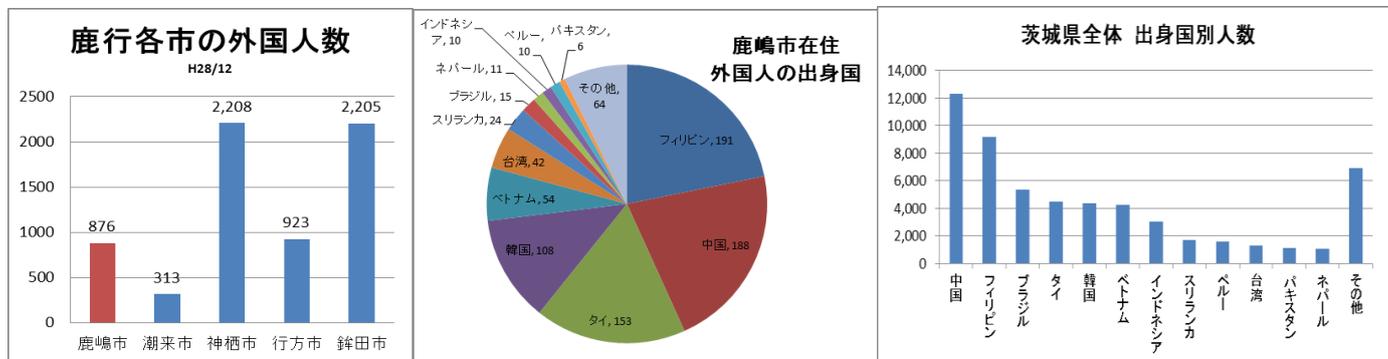
以上、ありがとうございました！

## 身近な外国人 <平成28年12月末の外国人数> 出典：茨城県国際課調べ

私達の身の回りには、沢山の外国人の方がいて、鹿行地区では、人口比で鹿嶋市 1.3%、潮来市 1.1%、神栖市 2.3%になります。

出身国は、アジア系の人が多いですが、世界各国から来てくれています。

このような中、鹿嶋市国際交流協会は、日頃から多文化共生の地域づくりを目指して活動を続けています。



## 外国人による日本語スピーチコンテスト もうすぐ開催！

毎回多くの方から、素晴らしいスピーチで感動した、という感想を頂いています。

今度で第17回目を数えますが、

平成30（2018）年2月18日（日）の13時から鹿嶋勤労文化会館にて開催します。多くの方に聴いて頂きたいと思います。お待ちしております。

入場は無料です。



## 2020オリンピックでの「オモテナシ」

鹿島スタジアムで、サッカー10数試合の開催が予定されています。どこの国が来るかは直前にならないと分かりませんが、沢山の外国人が見に来るのは間違いありません。

そこで、鹿嶋のオモテナシは色々行われるでしょうが、国際交流協会は市役所・市民活動支援課と共同して語学案内ボランティアを実施しようと、計画づくりを進めています。具体化したものは、順次公表しますので、皆様の参画をお願いします。

外国語が充分できなくても、オモテナシの心で歓迎しましょう！



いつでも会員募集中！  
気軽にご連絡ください  
年会費 個人 1,000 円  
団体 5,000 円

## 鹿嶋市国際交流協会

鹿嶋市宮中4631-1 まちづくり市民センター内

Tel & Fax 0299-82-2241

E-mail [kokusaikoryu@sopia.or.jp](mailto:kokusaikoryu@sopia.or.jp)

ホームページもありますので、ご覧下さい。

